

こんにちは
日本共産党
大分市議団
 です

2015年3月5日

870-8504

大分市荷揚町2-31

市議会日本共産党控室

TEL 537-5695

FAX 537-5791

http://www.jcp-

oitasigidan.com

E-mail: occ-jcp

@oct-net.ne.jp

後期高齢者医療制度

「特例軽減」の廃止で負担増に



厚生労働省は、社会保障制度審議会の三つの部会に、医療保険、介護保険、生活保護制度の見直し案を示しました。医療保険部会で示した「制度改革」骨子では、「持続可能な制度

構築」を口実に負担増や給付減メニューが並んでいます。高すぎる後期高齢者医療保険料を軽減するため設けられている「特例軽減」を、2017年度・平成29年度から、段階的に廃止しようとしています。実施されれば、865万人にのぼる低所得者も含め、保険料が2倍から10倍にもなる高齢者もでてくる試算もあります。深刻な受診抑制をもたらす危険なものとなることは必至です。

事業課長は、「激変緩和措置の具体的な内容については、動向を注視していく」「全国後期高齢者医療広域連合協議会で、要望書を提出しており、今後も他の広域連合と連携しながら、要望等を行っていく考え」と答弁しました。

医療給付制度の改悪はやめよ

政府は、紹介状なしで500床以上の大病院などを受診する時、5千円から1万円の定額負担を導入して、受診を抑制しようとしています。入院給食の自己負担も、1食260円を460円に引き上げると、高年齢者から現役世代まで、「若いも若きも負担増・給付減」となっています。保険のきかない医療を拡大する「患者申し出療養」を新たに導入することも検討されています。お金の減らない医療が増え、国民皆保険制度を空洞化させることになりかねません。

- 〔2月〕
- ◎2日、市議会活性化推進会議。
 - ◎4日、税金学習会。
 - ◎6日、原水協核兵器廃絶署名行動。
 - ◎10日、南あわじし行政視察対応。
 - ◎12日、後期高齢者医療広域連合議会・全員協議会。23日、本会議。
 - ◎15日、米海兵隊日出生台演習反対集会・珍珠川河川敷。
 - ◎16日、集団的自衛権に反対する市民の会・街頭宣伝署名。
 - ◎21日、大分市革新懇・県政学習会。
 - ◎24日、敷戸小学校・見守り感謝の会。
 - ◎25日、夢ひこうせん相談日。
 - ◎26日、米海兵隊機材陸揚げ反対行動。
 - ◎27・28日、ピキニデー原水協集会。

ひろつく
広次忠彦
通信224
 TEL568-8833